

2000

I. 英文論文

1. 2000 Kudo M*: Riedel's lobe of the liver and its clinical implications. **Internal Med** 39: 87- 88.
2. 2000 Kim SR, Hayashi Y, Kudo M, Matsuoka T, Imoto S, Sasaki K, Shintani S, Song KB, Park SY, Kim JH, Kim KI, Ninomiya T: TTV positivity and transfusion history in non-B, non-C hepatocellular carcinoma compared with HBV-and HCV-positive cases. **Intervirolology** 43: 13- 15.
3. 2000 Nakaoka R, Kamisako T, Kudo M: Repeated hepatic arterial chemoembolization therapy for management of a patient with metastatic carcinoid tumors of the liver. **Am J Gastroenterol** 95: 1842-1843.
4. 2000 Kim SR, Hayashi Y, Kudo M, Kim KI, Matsuoka T, Imoto S, Shintani S, Song KB, Ando K, Koterazawa T, Fukuda K, Mita K, Maekawa Y, Hanioka K, Yano Y: Hepatocellular carcinoma transforming from dysplastic nodule with background of non- B non- C chronic persistent hepatitis. **J Hepatol** 33: 857-858.
5. 2000 Nomura H, Haji S, Kuroda D, Yasuda K, Ohyanagi H, Kudo M: Laparoscopic splenopexy for adult wandering spleen: Sandwich method with two sheets of absorbable knitted mesh. **Surg Laparo Endo Perc** 10: 332-334.
6. 2000 Kudo M: Advances in diagnostic imaging of hepatocellular carcinoma. In "Hepatology in the 21st Century: Diagnosis and Therapy." Tanikawa K, Kojiro M, Gollan J, eds., IASL, APASL, and JSH JOINT POST GRADUATE TEXTBOOK, IASL Publ, Fukuoka, 2000, p43 -51.

II. 和文論文

1. 2000 工藤正俊: 超音波診断の最前線—何が進歩したか—「肝胆脾のカラードブラ・造影エコー」臨床画像 16(2): 186- 193.

2. 2000 工藤正俊: Editorial 「バブル新時代ーClinical Acoustic Bubblologyが開く超音波造影法の新しい世界ー. J Medical Ultrasonics 26(11): 1089- 1090
3. 2000 工藤正俊: 肝癌の血流動態と血管新生. 特集「血管新生病としての癌ー病態と治療ー」 Molecular Medicine 37 : 300- 309.
4. 2000 枅尾人司, 岡部純弘, 工藤正俊, 富田周介, 岩崎信広, 中村仁美, 太田圭子, 曾我登志子, 西馬信一, 上島一臣, 鄭 浩柄, 木本直哉, 福永豊和, 岡田明彦, 檜田博史, 平佐昌弘, 伊吹康良, 藤本敏明, 森本義人, 織野彬雄: 超音波ドプラー法でみた肝内血流動態異常. 消化器画像 2: 159- 172, 2000.
5. 2000 工藤正俊: 細径組織診断によらない肝腫瘍の正確な診断 -prospective study. 消化器画像 2: 255- 256, 2000.
6. 2000 工藤正俊: 肝硬変における再生結節および過形成結節の血管病理形態ー診断と分類上、示唆に富む所見. 消化器画像 2: 255- 256, 2000.
7. 2000 岡部純弘, 工藤正俊: 門脈圧亢進症の画像所見. 臨床消化器内科 15: 509-519, 2000.
8. 2000 関寿人, 大崎往夫, 春日井博志, 岡博子, 工藤正俊, 大阪肝穿刺生検治療研究会: 多施設 (18 施設) 調査に基づく単発肝細胞癌の治療成績の現況. 肝臓 41: 169-182, 2000.
9. 2000 末富洋一郎, 工藤正俊: 小肝細胞癌の診断 (特集「肝細胞癌の新しい知見」) 医学と薬学 43: 1081- 1087.
10. 2000 工藤正俊: 超音波血流画像による肝細胞癌の診断. (特集「肝細胞癌の診断と治療ー最近の進歩ー」) 外科治療 83: 1-7.
11. 2000 工藤正俊: Imaging in hepatobiliary and pancreatic disease: a practical clinical approach. 消化器画像 2: 509.

12. 2000 工藤正俊: 日本腹部造影エコー・ドプラ診断研究会（研究会紹介） 消化器画像 2: 394, 2000.
13. 2000 由谷逸朗, 汐見幹夫, 川端一史, 大野恭裕, 井上良一, 工藤正俊, 青木矩彦, 山住俊晃, 吉川栄人, 奥野清隆: 胃のGastrointestinal stromal tumor (GIST)の一例. 日消誌 97: 331- 336.
14. 2000 工藤正俊, 丁 紅: レボビストを用いた肝腫瘍のコントラストハーモニックパワードプライメージング. 肝胆膵 41: 215-221.
15. 2000 松井繁長, 井上良一, 上裕俊法, 工藤正俊: 真性多血症に対してTIPSが奏効した一例. 日本門脈圧亢進症学会雑誌 6: 38-42.
16. 2000 工藤正俊: これからの超音波診断の方向ーTHI, 3D, コントラストエコーを含めて. 特集「超音波診断最新トレンド」新医療: 40-44, 2000.
17. 2000 工藤正俊: 肝細胞癌の血流動態. Minophagen Medical Review 45: 254- 259.
18. 2000 工藤正俊: 肝細胞癌診療における超音波造影法の進歩と役割. 日本超音波医学会基礎技術研究会論文集 100: 15- 18.
19. 2000 工藤正俊: 肝硬変の画像診断の役割と限界. 「肝硬変の臨床診断基準」消化器科 31: 190-194.
20. 2000 川崎俊彦, 工藤正俊: 肝細胞癌早期診断のための外来診療.治療 82: 2513-2518.
21. 2000 工藤正俊, 丁 紅, 前川 清: 造影超音波の臨床応用の現状と展望: 消化器(肝) . INNERVISION 15: 62-67.
22. 2000 工藤正俊, 丁 紅, 前川 清: 超音波革命ーハーモニックイメージング. 造影ハーモニックイメージングの臨床「肝疾患」消化器画像 2000: 677-685.

23. 2000 工藤正俊: 腹部コントラストエコー法. 映像情報メディカル 32: 1242-1247.
24. 2000 工藤正俊: Letter to the Editor 「Reply」 J Med Ultrasonics 27: 1063-1064.
25. 2000 工藤正俊: 原発性肝癌の治癒切除, あるいは局所根治後の肝細胞癌の再発予防にインターフェロン β は有効である: C型肝炎関連の肝細胞癌に対する prospective randomized study. 消化器画像 2: 745.
26. 2000 工藤正俊: 肝腫瘍の超音波血流画像下穿刺術. 臨床外科 55: 1551-1555.
27. 2000 由谷逸朗, 汐見幹夫, 工藤正俊: 食道顆粒細胞腫. 画像を診る一鑑別診断のポイント. 消化器の臨床 3: 604-607.
28. 2000 遠田弘一, 工藤正俊: 肝癌の内科的局所治療法. 特集「Common disease of Evidence-based MedicineとExperience-based Medicine」. 臨床成人病 30:1515-1526.
29. 2000 工藤正俊: CO2 angiography. 外科 62: 1648-1655.
30. 2000 工藤正俊: 腹部コントラストエコー法. medicina 37: 286-290.
31. 2000 工藤正俊: 肝臓癌の診断と治療: 最新情報. 肝臓友の会誌 87: 8-22.
32. 2000 工藤正俊, 丁 紅, 前川 清: 肝疾患における造影ハーモニックイメージングの臨床. 消化器画像 2: 677-685, 2000.
33. 2000 工藤正俊: Editorial. 消化器疾患の急増と超音波検査医・技師ならびに消化器内科医のニーズ. J Med Ultrasonics 27: 1299-1301.
34. 2000 枋尾人司, 岩崎信広, 中村仁美, 中山圭子, 曾我登志子, 西馬信一, 福永豊和, 岡部純弘, 檜田博史, 平佐昌弘, 伊吹康良, 藤本敏明, 森本義人, 工藤正俊, 富田周介, 小西 豊, 織野彬雄: 超音波ドプラ法、B-flow, US angiographyでとらえられた肝内肝動脈走行に関する新知見: 門脈に対する肝動脈の中核側分岐性について. J Med Ultrasonics 27: 1303-1310.

35. 2000 工藤正俊: 造影エコー法: 動注および静注法. 図説消化器病シリーズ「肝腫瘍」, 沖田 極編, メディカルビュー, 東京, p82-97, 2000.
35. 2000 工藤正俊: 急性腹症. 新超音波医学, 「(2) 消化器」松尾裕英編集, 医学書院, 東京, p233-248, 2000.
36. 2000 工藤正俊: 肝硬変の血流動態: 超音波 (US-angio、カラードプラ、パワードプラ、3次元画像) 高安賢一, 板井悠二, 編集, 日本アクセルシュプリンガー出版, 東京, 2000, p13- p25
37. 2000 福永豊和, 工藤正俊: 血流動態からみた肝癌の肉眼型 (辺縁と内部構造) と組織の推定は可能か?: US, US angio, カラードプラ. 高安賢一, 板井悠二, 編集, 日本アクセルシュプリンガー出版, 東京, 2000, p73- p81
38. 2000 工藤正俊: 肝細胞癌の超音波診断. プラクティカル内科シリーズNo.9「肝硬変・肝細胞癌」, 沖田 極 編集, 南江堂, 東京, 2000, p35- p47.
39. 2000 工藤正俊: カラードプラによる肝腫瘍の流出血流動態の描出. 「巨視的レベルよりみた肝微小循環動態と腫瘍血流の流出動態」三浦行矣, 板井悠二, 監修, メディカルトリビューン, 東京, 2000, p95-101.
36. 2000 工藤正俊, 福永豊和, 枋尾人司: 肝癌に関する最近の話題. 「門脈血流を有する高分化型肝癌の治療 ー治療は必要でないとする立場よりー」, 工藤正俊, 板井悠二, 監修, 日本アクセルシュプリンガー出版, 東京, 2000, p3- p8.

Ⅲ. 学会発表 (国内)

1. 2000 八木田旭邦, 丸山正二, 助川 寧, 高添正和, 工藤正俊, 安富正幸: IBD 患者末梢血におけるサイトカイン産生能と NKT 細胞比率の検討. 厚生科学研究費補助金特定疾患対策研究事業難治性炎症性腸管障害に関する調査研究「炎症性腸疾患に対する白血球除去・吸着療法に関する多施設共同研究」平成

11 年度第 2 回総会, 1 月 25 日-26 日, 東京.

2. 2000 北野元一, 小牧克守, 山内孝哲, 藤本美香, 西村明芳, 大野恭裕, 青木矩彦, 松井繁長, 汐見幹夫, 工藤正俊: 自己免疫性胃炎を合併した橋本病の一例. 第 72 回日本消化器病学会近畿支部例会, 2 月 5 日, 高槻.
3. 2000 松井繁長, 上裕俊法, 浅田 卓, 井上達夫, 梅原 泰, 加藤玲明, 坂口康浩, 中岡良介, 谷池聡子, 亀山千晴, 由谷逸朗, 山本健二, 汐見幹夫, 井上良一, 工藤正俊: 胸腔内破裂により血胸を来した肝細胞癌の一例. 第 72 回日本消化器病学会近畿支部例会, 2 月 5 日, 高槻.
4. 2000 松井繁長, 井上良一, 中岡良介, 谷池聡子, 亀山千晴, 由谷逸朗, 山本健二, 上裕俊法, 汐見幹夫, 工藤正俊: 真性多血症による門脈圧亢進症に対して TIPS が奏効した一例. 第 72 回日本消化器病学会近畿支部例会, 2 月 5 日, 高槻.
5. 2000 由谷逸朗, 汐見幹夫, 中岡良介, 亀山千晴, 谷池聡子, 松井繁長, 山本健二, 上裕俊法, 工藤正俊, 川端一史: 内視鏡的胃嚢胞ドレナージ術により治療した腺仮性嚢胞の一例. 第 72 回日本消化器病学会近畿支部例会, 2 月 5 日, 高槻.
6. 2000 丁 紅, 浅田 卓, 井上達夫, 梅原 泰, 加藤玲明, 時枝数雄, 坂口康浩, 中岡良介, 谷池聡子, 亀山千晴, 遠田弘一, 松井繁長, 山本健二, 由谷逸朗, 上裕俊法, 汐見幹夫, 江口真由美, 山本真由美, 遠田由紀, 前川 清, 工藤正俊: 肝腫瘍診断における Levovist 静注 Contrast Harmonic Power Doppler 法の有用性. 第 6 回肝血流動態イメージ研究会, 2 月 5 日-6 日, 神戸.
7. 2000 丁 紅, 浅田 卓, 井上達夫, 梅原 泰, 加藤玲明, 時枝数雄, 坂口康浩, 中岡良介, 谷池聡子, 亀山千晴, 遠田弘一, 松井繁長, 山本健二, 由谷逸朗, 上裕俊法, 汐見幹夫, 江口真由美, 山本真由美, 遠田由紀, 前川 清, 工藤正俊: Multishot Digital Subtraction 法を用いた Levovist-enhanced Harmonic Imaging による肝腫瘍の診断. 第 6 回肝血流動態イメージ研究会, 2 月 5 日-6 日, 神戸.
8. 2000 井上達夫, 浅田 卓, 梅原 泰, 坂口康浩, 加藤玲明, 時枝数雄, 萩原 智, 福田信宏, 中岡良介, 谷池聡子, 亀山千晴, 遠田弘一, 松井繁長, 山本健二,

- 由谷逸朗, 上裕俊法, 汐見幹夫, 工藤正俊, 江口真由美, 山本真由美, 遠田由紀, 前川 清, 中島 収, 神代正道: 多血性の過形成結節を認めたアルコール性肝硬変の一例. 第6回肝血流動態イメージ研究会, 2月5日-6日, 神戸.
9. 2000 工藤正俊: カラー Doppler は肝腫瘍血流の流出動態を直接観察することができるのか. シンポジウム「腫瘍血流の流出動態」. 第6回肝血流動態イメージ研究会, 2月5日-6日, 神戸.
10. 2000 朽尾人司, 岩崎信広, 中村仁美, 太田圭子, 曾我登志子, 藤本敏明, 森本義人, 岡部純弘, 西馬信一, 上島一臣, 鄭 浩柄, 木本直哉, 福永豊和, 岡田明彦, 檜田博史, 平佐昌弘, 伊吹康良, 織野彬男, 工藤正俊, 富田周介: 超音波 Doppler 法, B flow, US angiography で捉えられた肝内肝動脈走行に関する新しい知見: 肝動脈の早期分岐性について. 第6回肝血流動態イメージ研究会, 2月5日-6日, 神戸.
11. 2000 朽尾人司, 岩崎信広, 中村仁美, 太田圭子, 曾我登志子, 藤本敏明, 森本義人, 織野彬男, 岡部純弘, 西馬信一, 上島一臣, 鄭 浩柄, 木本直哉, 福永豊和, 岡田明彦, 檜田博史, 平佐昌弘, 伊吹康良, 工藤正俊, 富田周介: アルコール性肝硬変に認められた胆嚢床の過形成結節. 第6回肝血流動態イメージ研究会, 2月5日-6日, 神戸.
12. 2000 丁 紅, 工藤正俊, 遠田弘一, 山本健二, 江口真由美, 山本真由美, 遠田由紀, 前川清: Multi-shot Digital Subtraction 法を用いた Levovist-enhanced Harmonic imaging による肝腫瘍の診断 (シンポジウム「harmonic Imaging は臨床をどう変えているのか」 日本超音波医学会第19回関西地方会, 2000年2月19日, 神戸).
13. 2000 丁 紅, 浅田 卓, 井上達夫, 梅原 泰, 加藤玲明, 坂口康浩, 中岡良介, 亀山千晴, 谷池聡子, 遠田弘一, 松井繁長, 山本健二, 由谷逸朗, 上裕俊法, 汐見幹夫, 山本真由美, 江口真由美, 遠田由紀, 前川 清, 工藤正俊: 肝腫瘍の Levovist 静注による Harmonic Power Doppler 法の初期臨床経験. 日本超音波医学会第19回関西地方会, 2000年2月19日, 神戸.
14. 2000 前川 清, 山本真由美, 江口真由美, 遠田由紀, 丁 紅, 浅田 卓, 井上達夫,

梅原 泰, 加藤玲明, 坂口康浩, 中岡良介, 亀山千晴, 谷池聡子, 遠田弘一, 松井繁長, 山本健二, 由谷逸朗, 上裕俊法, 汐見幹夫, 工藤正俊: 肝細胞癌の Levovist 静注による Intermittent Color Imaging の初期臨床経験. 日本超音波医学会第 19 回関西地方会, 2000 年 2 月 19 日, 神戸.

15. 2000 加藤玲明, 浅田 卓, 井上達夫, 梅原 泰, 坂口康浩, 丁 紅, 中岡良介, 亀山千晴, 谷池聡子, 遠田弘一, 松井繁長, 山本健二, 由谷逸朗, 上裕俊法, 汐見幹夫, 山本真由美, 江口真由美, 遠田由紀, 前川 清, 工藤正俊: 超音造影剤静注によって流出血流を明瞭に描出し得た肝細胞の一例. 日本超音波医学会第 19 回関西地方会, 2000 年 2 月 19 日, 神戸.
16. 2000 岡村千珠, 山本真由美, 江口真由美, 遠田由紀, 前川 清, 浅田 卓, 井上達夫, 梅原 泰, 加藤玲明, 坂口康浩, 丁 紅, 中岡良介, 亀山千晴, 谷池聡子, 遠田弘一, 松井繁長, 山本健二, 由谷逸朗, 上裕俊法, 汐見幹夫, 工藤正俊: 興味ある超音波像を呈した巨大胃平滑筋肉腫の一例. 日本超音波医学会第 19 回関西地方会, 2000 年 2 月 19 日, 神戸.
17. 2000 坂口康浩, 浅田 卓, 井上達夫, 梅原 泰, 加藤玲明, 丁 紅, 中岡良介, 亀山千晴, 谷池聡子, 遠田弘一, 松井繁長, 山本健二, 由谷逸朗, 上裕俊法, 汐見幹夫, 山本真由美, 江口真由美, 遠田由紀, 前川 清, 小牧克守, 工藤正俊, 日高敏晴, 庄野 潤, 今野元博, 大柳治正: 超音波像で典型的な target sign を呈した腸重積の一例. 日本超音波医学会第 19 回関西地方会, 2000 年 2 月 19 日, 神戸.
18. 2000 浅田 卓, 松井繁長, 梅原 泰, 井上達夫, 加藤玲明, 坂口康浩, 中岡良介, 亀山千晴, 谷池聡子, 山本健二, 由谷逸朗, 上裕俊法, 汐見幹夫, 井上良一, 工藤正俊, 黒田大介, 大柳治正: 胆道気腫と肝膿瘍を合併した胆嚢結腸瘻の 1 例. 第 64 回日本消化器内視鏡学会近畿地方会, 京都, 3 月 4 日.
19. 2000 保田知生, 国富 彩, 黒田大介, 今野元博, 橋本直樹, 野村秀明, 加藤道男, 大柳治正, 川端一史, 荒井宏司, 青木矩彦, 由谷一朗, 汐見幹夫, 工藤正俊: 肝内胆管嚢腫状拡張を伴った胆嚢癌の 1 例. 第 64 回日本消化器内視鏡学会近畿地方会, 京都, 3 月 4 日.

20. 2000 梅原 泰, 由谷逸朗, 浅田 卓, 井上達夫, 加藤玲明, 坂口康浩, 中岡良介, 亀山千晴, 谷池聡子, 松井繁長, 山本健二, 上裕俊法, 汐見幹夫, 工藤正俊: 内視鏡的に切除し得た食道平滑筋腫の2例. 第64回日本消化器内視鏡学会近畿地方会, 京都, 3月4日.
21. 2000 工藤正俊: ALOKA SSD 5500によるLevovist 静注 Contrast Harmonic Imagingの現状. シンポジウム「超音波造影剤に対する装置の現状と臨床成績」第8回日本腹部造影エコードプラ診断研究会, 大垣市情報工房, 大垣, 3月25日.
22. 2000 末富洋一郎, 工藤正俊: TAE/TAI治療後の効果判定と予後予測: 造影ハーモニック法の有用性. 平成12年度厚生省がん研究助成金指定研究第1回班会議, 国立がんセンター, 東京, 5月13日.
23. 2000 工藤正俊: 「肝胆膵疾患における造影エコー法の新展開」(メインシンポジウム「コントラストエコー」). 日本超音波医学会第73回学術集会, パシフィコ横浜, 横浜, 5月28-30日.
24. 2000 遠田弘一, 丁 紅, 中岡良介, 谷池聡子, 亀山千晴, 松井繁長, 由谷逸朗, 山本健二, 汐見幹夫, 工藤正俊: 肝細胞癌に対する超音波ガイド下ラジオ波治療(RFA)の初期臨床経験. 日本超音波医学会第73回学術集会, パシフィコ横浜, 横浜, 5月28-30日.
25. 2000 遠田弘一, 丁 紅, 山本健二, 井上達夫, 梅原 泰, 江口真由美, 山本真由美, 遠田由紀, 前川 清, 工藤正俊: Levovist 静注にて明瞭に描出し得た肝細胞癌流出血流の一例. 日本超音波医学会第73回学術集会, パシフィコ横浜, 横浜, 5月28-30日.
26. 2000 丁 紅, 遠田弘一, 中岡良介, 松井繁長, 山本健二, 江口真由美, 山本真由美, 遠田由紀, 前川 清, 工藤正俊: 肝腫瘍診断におけるLevovist 静注 Contrast Harmonic Power Doppler法の有用性. 日本超音波医学会第73回学術集会, パシフィコ横浜, 横浜, 5月28-30日.

27. 2000 丁 紅, 遠田弘一, 山本健二, 由谷逸朗, 汐見幹夫, 江口真由美, 山本真由美, 遠田由紀, 前川 清, 工藤正俊: Multi-shot Digital Subtraction 法を用いた Levovist-enhanced Harmonic imaging による肝腫瘍の診断. 日本超音波医学会第 73 回学術集会, パシフィコ横浜, 横浜, 5 月 28- 30 日.
28. 2000 前川 清, 江口真由美, 山本真由美, 遠田由紀, 丁 紅, 遠田弘一, 谷池聡子, 亀山千晴, 山本健二, 工藤正俊: Levovist 静注による肝腫瘍の造影カラー Doppler 法: 間欠送信法による腫瘍 perfusion 血流の評価. 日本超音波医学会第 73 回学術集会, パシフィコ横浜, 横浜, 5 月 28- 30 日.
29. 2000 江口真由美, 山本真由美, 遠田由紀, 前川 清, 丁 紅, 加藤玲明, 遠田弘一, 松井繁長, 山本健二, 工藤正俊: 肝疾患における B モード血流表示 (B- Flow) の有用性. 日本超音波医学会第 73 回学術集会, パシフィコ横浜, 横浜, 5 月 28- 30 日.
30. 2000 山内勝治, 窪田昭男, 米倉竹夫, 臼井規朗, 廣岡慎治, 小角卓也, 山崎満夫, 大柳治正, 工藤正俊: 臍芽腫根治術後に非定型的肝限局性結節性過形成 (FNH) 様病変を呈した 1 例. 第 37 回日本小児外科学会総会, 福岡, 5 月 30 日.
31. 2000 末富洋一郎, 遠田弘一, 工藤正俊: RFA 治療後、局所再発を認めた一例. 第 8 回南大阪消化器病懇話会, 於: リーガロイヤル堺, 堺, 6 月 3 日.
32. 2000 上裕俊法, 工藤正俊, 足立幸彦, Dietrich Keppler: ヒト MRP2, MRP3 を介した抱合型ビリルビンの輸送-肝病態時における抱合型ビリルビンの逆流輸送機構 (黄疸発症機構) に関する考察-. 第 36 回日本肝臓学会総会パラレルシンポジウム(11)「胆汁酸・有機陰イオン研究の新たな展開」アクロス福岡, 福岡.
33. 2000 石川欽司, 青木矩彦, 金丸昭久, 福岡正博, 高橋光雄, 工藤正俊, 花田雅憲, 安富正幸, 大柳治正, 種子田 護, 濱西千秋, 星合 昊, 松尾 理, 橋本重夫: 模擬患者, ロールプレイ, OSCE を導入した臨床診断学実習の効果と問題点. 第 32 回日本医学教育学会総会, 仙台, 7 月 26-27 日.
34. 2000 鄭 浩柄, 工藤正俊, 樋野興夫, 福永豊和, 西馬信一, 上嶋一臣, 木本直哉,

- 岡田明彦, 岡部純弘, 檜田博史, 平佐昌弘, 伊吹康良, 織野彬男: HBsAg 陰転後に肝細胞癌 (HCC) の出現をみた 2 症例. 第 36 回日本肝癌研究会, 京王プラザホテル, 東京, 6 月 22- 23 日.
35. 2000 松井繁長, 上裕俊法, 浅田 卓, 井上達夫, 梅原 泰, 加藤玲明, 坂口康浩, 中岡良介, 谷池聡子, 亀山千晴, 由谷逸朗, 山本健二, 汐見幹夫, 井上良一, 工藤正俊: 肝細胞癌の胸腔内破裂により血胸を来した 1 例. 第 36 回日本肝癌研究会, 京王プラザホテル, 東京, 6 月 22- 23 日.
36. 2000 遠田弘一, 丁 紅, 中岡良介, 谷池聡子, 亀山千晴, 松井繁長, 由谷逸朗, 山本健二, 汐見幹夫, 工藤正俊: 肝細胞癌に対する超音波ガイド下ラジオ波焼灼術 (RFA) の有用性. 第 36 回日本肝癌研究会, 京王プラザホテル, 東京, 6 月 22- 23 日.
37. 2000 末富洋一郎, 丁 紅, 工藤正俊: Levovist-enhanced Multi-shot Digital Subtraction Harmonic Imaging による肝腫瘍の診断—特に治療効果判定について—(パネルディスカッション「肝癌の診断法の進歩」). 第 36 回日本肝癌研究会, 京王プラザホテル, 東京, 6 月 22- 23 日.
38. 2000 熊田 卓, 斎藤明子, 伊東和樹, 工藤正俊, 関 寿人, 春日井博志, 岡 博子, 大崎往夫, 田中正俊: AFP レクチン分画からみた肝細胞癌の予後の検討 (多施設共同研究) (パネルディスカッション「肝癌の診断法の進歩」) 第 36 回日本肝癌研究会, 京王プラザホテル, 東京, 6 月 22- 23 日.
39. 2000 関 寿人, 大崎往夫, 春日井博志, 岡 博子, 工藤正俊: 多施設 (18 施設) 調査に基づく単発肝細胞癌の治療成績の現況. 第 36 回日本肝癌研究会, 京王プラザホテル, 東京, 6 月 22- 23 日.
40. 2000 遠田弘一, 末富洋一郎, 中岡良介, 谷池聡子, 亀山千晴, 鄭 浩柄, 北野雅之, 松井繁長, 由谷逸朗, 上裕俊法, 汐見幹夫, 工藤正俊: 肝細胞癌の新しい治療法—Radio Frequency Ablation (RFA) Therapy について—. 第 48 回近畿大学医学会学術講演会, 近畿大学, 狭山, 7 月 25 日.

41. 2000 北野雅之, 岸本洋輔, 森沢 剛, 川崎寛中, 伊藤忠雄, 工藤正俊, 長谷川純一: 虚血一再灌流誘発胃粘膜傷害におけるヒスタミンの役割: in vivo マイクロダ
イアリシス法による検討(II). 第20回ヒスタミンレセプター研究会, 京都セン
チュリーホテル, 京都, 7月28-29日.
42. 2000 中岡良介, 上裕俊法, 汐見幹夫, 由谷逸朗, 北野雅之, 松井繁長, 亀山千晴,
末富洋一郎, 谷池聡子, 山本健二, 梅原 泰, 坂口康浩, 加藤玲明, 浅田 卓,
井上達夫, 永島美樹, 石川恵美, 小村康湖, 乾 可苗, 工藤正俊: 症例性肝囊
胞に対する monoethanolamine oleate (EO)注入療法の有用性の検討. 第73回日本消
化器病学会近畿支部例会, 奈良, 9月9日.
43. 2000 石川恵美, 北野雅之, 鄭 浩柄, 南 康範, 末富洋一郎, 遠田弘一, 工藤正俊,
前川 清, 桑口 愛, 山本 真由美, 江口真由美, 丁 紅: Color Doppler 上、著
明な Hypervascular を呈した肝血管腫の一例. 日本超音波医学会第20回関西地
方会, 千里ライフサイエンスセンター, 大阪, 9月23日.
44. 2000 朽尾人司, 岩崎信広, 中村仁美, 太田圭子, 曾我登志子, 藤本敏明, 森本義人,
高橋 健, 西馬信一, 西本正興, 上島一臣, 木本直哉, 岡田明彦, 岡部純弘,
樫田博史, 平佐昌弘, 伊吹康良, 工藤正俊, 富田周介, 小西 豊, 織野彬雄:
肝方形葉背側の限局性低脂肪化巣、脂肪沈着巣の特徴的超音波ドプラ所見:
肝被膜側から流入する定常性血流を認めた異常エコー域の経過について. 日
本超音波医学会第20回関西地方会, 千里ライフサイエンスセンター, 大阪, 9
月23日.
45. 2000 南 康範, 末富洋一郎, 鄭 浩柄, 遠田弘一, 工藤正俊, 前川 清, 桑口 愛,
山本 真由美, 江口真由美, 丁 紅: 新しい血流表示法 Dynamic Flow (Power
Vision 8000)の初期臨床経験. 日本超音波医学会第20回関西地方会, 千里ライ
フサイエンスセンター, 大阪, 9月23日.
46. 2000 前川 清, 丁 紅, 桑口 愛, 山本 真由美, 江口真由美, 鄭 浩柄, 南 康
範, 末富洋一郎, 遠田弘一, 工藤正俊: Coded Harmonic Angio(LOGIQ700EXPERT)によ
る肝腫瘍の質的診断. 日本超音波医学会第20回関西地方会, 千里ライフサイ
エンスセンター, 大阪, 9月23日.

47. 2000 桑口 愛, 山本 真由美, 江口真由美, 前川 清, 丁 紅, 鄭 浩柄, 南 康範, 末富洋一郎, 遠田弘一, 工藤正俊: 超音波検査で壁の血流を詳細に観察し得た胃癌の1例. 日本超音波医学会第20回関西地方会, 千里ライフサイエンスセンター, 大阪, 9月23日.
48. 2000 鄭 浩柄, 南 康範, 末富洋一郎, 遠田弘一, 工藤正俊, 前川 清, 桑口 愛, 山本 真由美, 江口真由美, 丁 紅 : Pulsatile Flow Detection による肝占拠性病変の描出. 日本超音波医学会第20回関西地方会, 千里ライフサイエンスセンター, 大阪, 9月23日.
49. 2000 鄭 浩柄, 南 康範, 末富洋一郎, 遠田弘一, 工藤正俊, 前川 清, 桑口 愛, 山本 真由美, 江口真由美, 丁 紅 : 東芝データマネージメントユニット Power View UIDM-400A 形の使用経験. 日本超音波医学会第20回関西地方会, 千里ライフサイエンスセンター, 大阪, 9月23日.
50. 2000 北野元一, 藤本美香, 矢田裕人, 宮武利行, 山内孝哲, 西村明芳, 荒井宏司, 大野恭裕, 青木矩彦, 松井繁長, 工藤正俊: 自己免疫性胃炎、悪性貧血を合併した自己免疫性甲状腺疾患の一例. 第162回日本内科学会近畿地方会, 大阪市立大学, 9月30日.
51. 2000 田中正俊, 斉藤明子, 伊藤和樹, 熊田 卓, 大崎往夫, 春日井博志, 岡 博子, 関 寿人, 工藤正俊, 里村慎二: 肝細胞癌の治療効果判定における AFP-L3(%) の評価. 日本分子腫瘍マーカー研究会, パシフィコ横浜, 横浜, 10月3日.
52. 2000 北野雅之, 岸本洋輔, 森沢 剛, 工藤正俊, 細田明秀, 川崎寛中, 伊藤忠雄, 長谷川純一: 虚血-再灌流誘発胃粘膜傷害におけるヒスタミンの役割. 第42回日本消化器病学会大会. 神戸, 10月25-28日.
53. 2000 工藤正俊: 肝細胞癌の診断と治療: 最近の進歩 (シンポジウム「肝臓癌-肝臓癌に対する新しいアプローチ」). 第40回近畿医学検査学会, 大阪国際交流センター, 大阪, 10月29日.

54. 2000 鄭 浩柄, 汐見幹夫, 上裕俊法, 由谷逸朗, 川崎俊彦, 北野雅之, 松井繁長, 中岡良介, 末富洋一郎, 南 康範, 工藤正俊: ヘモクロマトーシスに合併した肝細胞癌の1例. 南大阪肝胆膵懇話会, 近畿大学医学部小講堂, 大阪狭山, 11月29日.
55. 2000 鄭 浩柄, 南 康範, 末富洋一郎, 川崎俊彦, 工藤正俊, 金丸昭久: ヘモクロマトーシスに合併した肝細胞癌の1例. 第5回南大阪肝疾患研究会, 堺, 12月8日.
56. 2000 鄭 浩柄, 石川恵美, 乾 可苗, 小村康湖, 永島美樹, 南 康範, 末富洋一郎, 中岡良介, 北野雅之, 松井繁長, 由谷逸朗, 上裕俊法, 川崎俊彦, 汐見幹夫, 工藤正俊: 続発性ヘモクロマトーシスに肝細胞癌(HCC)を合併した一症例. 第49回近畿大学医学会, 近畿大学医学部大講堂, 大阪狭山.

IV. 学会発表 (海外)

1. 2000 Kudo M, Ding H, Onda H, Yamamoto K, Maekawa K: Detection of recurring lesion of hepatocellular carcinoma after therapy using Levovist enhanced second harmonic power Doppler/B mode imaging. 9th Congress of the World Federation for Ultrasound in Medicine and Biology, May 6-10, 2000, Florence, Italy.
2. 2000 Kudo M, Ding H, Onda H, Yamamoto Y, Onda Y, Yamamoto K, Eguchi M, Maekawa K: Differential diagnosis of hepatic tumors based on vasculature and tumor parenchymal flow: usefulness of intermittent harmonic power Doppler. 9th Congress of the World Federation for Ultrasound in Medicine and Biology, May 6-10, 2000, Florence, Italy.
3. 2000 Onda H, Ding H, Nakaoka R, Taniike S, Kameyama C, Matsui S, Yutani I, Yamamoto K, Shiomi M, Kudo M: Ultrasound guided radiofrequency ablation therapy for hepatocellular carcinoma: Initial experience. 9th Congress of the World Federation for Ultrasound in Medicine and Biology, May 6-10, 2000, Florence, Italy.
4. 2000 Kudo M, Ding H, Yamamoto Y, Onda H, Maekawa K: Detection of recurring lesions of hepatocellular

carcinoma after radiofrequency ablation therapy using levovist enhanced second harmonic power Doppler/B mode imaging. 2000 Annual Meeting at Digestive Disease Week (AASLD), May 21-24, San Diego, CA, USA.

5. 2000 Ding H, Kudo M, Onda H, Suetomi Y, Minami Y, Maekawa K: Evaluation of treatment response for HCC using contrast-enhanced second harmonic imaging. Liver Disease in th New Millenium (4th Shanghai International Symposium on Liver Cancer and Hepatitis, 2nd Scientific Meeting of Cheng Si-yuan China-International Hepatitis Research Foundation), Sept 23-26, 2000, Shanghai.
6. 2000 Suetomi Y, Ding H, Kudo M, onda H, Minami Y, Maekawa K : Detection of tumor perfusion flow in HCC: Utilty of flash echo imaging in the early arterial phase. Liver Disease in th New Millenium (4th Shanghai International Symposium on Liver Cancer and Hepatitis, 2nd Scientific Meeting of Cheng Si-yuan China-International Hepatitis Research Foundation), Sept 23-26, 2000, Shanghai.
7. 2000 Onda H, Ding H, Suetomi Y, Minami Y, Maekawa K, Nakaoka R, Taniike S, Kameyama C, Matsui S, Yutani I, Yamamoto K, Kamisako T, Shiomi M, Maekawa K, Kudo M: Ultrasound guided radiofrequency ablation therapy for hepatocellular carcinoma: Initial experiences. Liver Disease in th New Millenium (4th Shanghai International Symposium on Liver Cancer and Hepatitis, 2nd Scientific Meeting of Cheng Si-yuan China-International Hepatitis Research Foundation), Sept 23-26, 2000, Shanghai.
8. 2000 Kudo M, Ding H, Onda H, Suetomi Y, Minami Y, Maekawa K: Demonstration of tumor vasculature and tumor parenchymal flow in hepatic tumors by real-time harmonc-imaging with coded excitation technology. Liver Disease in th New Millenium (4th Shanghai International Symposium on Liver Cancer and Hepatitis, 2nd Scientific Meeting of Cheng Si-yuan China-International Hepatitis Research Foundation), Sept 23-26, 2000, Shanghai.
9. 2000 Kitano M, Norlen P, Kishimoto Y, Hasegawa J, Kawasaki H, Kudo M, Itoh T, Hakanson R: Method to monitor ECL-cell histamine mobilization from rat stomach. Internationl Sendai Histamine Symposium. November 22-25, 2000, Sendai, Japan.

V. 招待講演・特別講演（国内）

1. 工藤正俊: 特別講演「肝腫瘍の血流と画像」, 京都府医師会, 京都消化器医会教育講演会, 京都府医師会館, 平成 12 年 1 月 8 日
2. 工藤正俊: 教育講演「肝細胞癌診療の最近のトピックスー超音波造影法とラジオ波治療ー」, 第 513 回大阪外科集談会, コミュニティプラザ大阪, 大阪, 平成 12 年 1 月 22 日
3. 工藤正俊: 特別講演「造影超音波法の新しい展開」, 第 5 回兵庫肝臓病態勉強会, 神戸, 平成 12 年 1 月 24 日
4. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌診療の最近の話題: 超音波造影法とラジオ波治療」, 第 4 回泉州肝臓病研究会, 堺, 平成 12 年 1 月 29 日
5. 工藤正俊: 特別講演「レボビスト投与による肝腫瘍の診断」, 腹部超音波研究会, 島根医科大学附属病院, 島根, 平成 12 年 2 月 12 日
6. 工藤正俊: ライブデモ「レボビスト静脈内投与による腹部超音波造影法ライブデモ」, 腹部超音波研究会, 島根医科大学附属病院, 島根, 平成 12 年 2 月 12 日
7. 工藤正俊: 特別講演「肝腫瘍の血流と病態」, 宮崎肝疾患フォーラム, 宮崎, 平成 12 年 2 月 21 日
8. 工藤正俊: 特別講演「肝硬変の肝表面血流と病態: 超音波による血流画像解析」, 第 1 回関東肝不全懇話会, パレスホテル, 東京, 平成 12 年 2 月 26 日
9. 工藤正俊: 特別講演「肝疾患診療の現況」, 大阪肝疾患勉強会, 大阪, 平成 12 年 2 月 29 日
10. 工藤正俊: 特別講演「肝癌診療における内科医の役割」, 狭山内科医懇話会, 平成 12 年 3 月 2 日
11. 工藤正俊: 基調講演「近畿大学におけるLevovistの使用経験」, 第 1 回関西超音波造影剤研究会, 協栄生命ホール, 大阪, 平成 12 年 3 月 4 日

12. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌診療の最近の話題: 超音波造影法とRFA」, 第4回金沢消化器疾患勉強会, ホテル日航金沢, 金沢, 平成12年3月11日
13. 工藤正俊: 教育講演「超音波造影剤の最先端」第59回日本医学放射線学会, パシフィコ横浜, 平成12年4月6日
14. 工藤正俊: 講演「肝癌撲滅を目指して」, 日本消化器病学会市民公開講座, 堺市民会館, 堺, 平成12年5月12日
15. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌診療の最近の話題: 超音波造影法とラジオ波治療」, 第5回郡山肝疾患フォーラム, ホテルはまつ, 郡山, 平成12年5月19日
16. 工藤正俊: 講演「肝臓癌の診断と治療について」, 日本肝臓学会市民公開講座, 平成12年5月20日
17. 工藤正俊: 特別講演「腹部コントラストエコーの最前線」, 2000アロカ技術フェア, 有楽町・東京交通会館, 東京, 平成12年5月27日
18. 工藤正俊: 特別講演「LOGIQ700 EXPERT BT 2000での造影剤の臨床応用 - Coded Harmonic Angioを中心に-」, GEYMS研修会, 横浜, 平成12年5月27日
19. 工藤正俊: 特別講演「腹部領域における造影エコー法」, 日本超音波医学会主催 第18回超音波専門医・検査士セミナー, パシフィコ横浜, 横浜, 平成12年5月28日
20. 工藤正俊: 特別講演「レボピストによる腹部超音波診断 - Perfusion Imagingを中心に」, 日本超音波医学会第73回学術集会ランチョンセミナー, パシフィコ横浜, 横浜, 平成12年5月29日
21. 工藤正俊: 特別講演「Coded Harmonic Angioによる肝腫瘍の診断」, Breakthrough Seminar 2000 GE Ultrasound, ザ・リッツ・カールトン大阪, 大阪, 平成12年6月1日
22. 工藤正俊: 特別講演「LOGIQ 700 EXPERT Breakthrough 2000の使用経験—造影剤の臨床応用を

中心に一」, Breakthrough Seminar 2000 GE Ultrasound, 東京プリンスホテル, 東京, 平成 12 年 6 月 3 日

23. 工藤正俊: 特別講演「肝腫瘍における超音波造影法の進歩」, 第 36 回日本肝臓学会総会 ランチョンセミナー4, アクロス福岡, 福岡, 平成 12 年 6 月 8 日
24. 工藤正俊: 特別講演「肝血流動態評価による肝細胞癌の診断と治療ー前癌病変・初期病変を含めてー」, 第 36 回日本肝臓学会総会ランチョンセミナー8, アクロス福岡, 福岡, 平成 12 年 6 月 9 日
25. 工藤正俊: 特別講演「超音波造影剤 (レボビスト) の臨床応用」, 九州コントラストエコーセミナー, ホテル日航福岡, 福岡, 平成 12 年 7 月 15 日
26. 工藤正俊: 講演「肝細胞癌と血流」日本の肝癌研究ー世界への発信ー, 「ウイルス肝炎研究財団」肝発癌とその制御研究会」, 共催公開シンポジウム, 日本海運倶楽部国際会議場, 東京, 平成 12 年 7 月 29 日
27. 工藤正俊: 特別講演「超音波LOGIQ 700 最新テクノロジーーCHAにおける造影剤の臨床応用ー」, GEメディカルセミナー2000, サッポロファクトリーホール, 札幌, 平成 12 年 8 月 26 日
28. 工藤正俊: 特別講演「超音波造影剤 (レボビスト) の臨床応用」, GE Codedコントラストエコーセミナー, ホテルJALシティー松山, 松山, 平成 12 年 9 月 2 日
29. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌診療における超音波造影法の進歩と役割」, 日本超音波医学会第 2 回基礎技術研究会, 湘南工科大学東京キャンパス, 東京, 平成 12 年 9 月 4 日
30. 工藤正俊: 特別講演「超音波造影剤 (レボビスト) の臨床応用」, GE Medical System Seminar 2000 in Nagoya, 名古屋国際会議場, 名古屋, 平成 12 年 9 月 9 日
31. 工藤正俊: Care Net TV出演「GE breakthrough technology -Coded Harmonic Angio の臨床応用-」, Care Net TV, 東京青山, 平成 12 年 9 月 20 日

32. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌の診断と治療：最近の進歩」, 第36回肝の診断と治療懇話会(獨協医科大学主催), 宇都宮東武ホテルグランデ, 宇都宮, 平成12年10月12日
33. 工藤正俊: 特別講演「肝腫瘍の血流と病態・治療」, 京都市左京区医師会学術講演会, 京都, 平成12年10月21日
34. 工藤正俊: 特別講演「今日の肝疾患診療の現況」, 近畿薬剤部長会学術講演, リーガロイヤルホテル堺, 堺, 平成12年10月27日
35. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌の診断と治療: 最近の進歩(テーマ「肝臓癌一肝臓癌に対する新しいアプローチ)」」, 第40回近畿医学検査学会, 大阪国際交流センター, 大阪, 平成12年10月29日
36. 工藤正俊: 特別講演「肝腫瘍の超音波造影法一特にハーモニックイメージングを中心に」, 阪神画像診断研究会, ホテルアルカイック, 尼崎, 平成12年11月15日
37. 工藤正俊: 特別講演「肝硬変・肝癌の血流にまつわる諸問題」, 第109回肝胆膵疾患研究会, 横浜, 平成12年11月16日
38. 工藤正俊: 教育講演「肝細胞癌の診断と治療: 最近の進歩」, 第5回日本消化器病学会近畿支部主催教育講演会, 大阪メルパルクホール, 大阪, 平成12年11月26日
39. 工藤正俊: 特別講演「RTCシステムによる肝細胞癌に対する熱凝固療法」, 大阪肝穿刺生検治療研究会特別シンポジウム「肝癌に対する経皮的ラジオ波熱凝固療法(RFA)」, 梅田スカイビル会議室, 大阪, 平成12年12月9日
40. 工藤正俊: 特別講演「肝疾患日常治療の最近の進歩」, 岸和田市医師会学術講演会, 岸和田, 平成12年12月21日

VI. 招待講演・特別講演(海外)

1. Kudo M: Invited Lecture" Afferent and Efferent Blood Flow Dynamics in Hepatocellular Carcinoma". The 12th

Sino-Japanese Friendship International Conference of Ultrasound in Medicine, April 26,2000.重慶,中国（重慶医科大学附属第二医院院長 任紅教授の招きにより第 12 回中日友好超音波医学国際学術交流会にて講演）

2. **Kudo M:** Invited Lecture” Differential Diagnosis of Hepatic Tumors with Contrast-enhanced Harmonic Imaging”. The 12th Sino-Japanese Friendship International Conference of Ultrasound in Medicine, April 27,2000. 重慶, 中国（重慶医科大学附属第二医院院長 任紅教授の招きにより第 12 回中日友好超音波医学国際学術交流会にて講演）
3. **Kudo M:** Invited Lecture” “Focal Sparing in Fatty Liver : Association with Intrahepatic Blood Flow Anomaly “. The 12th Sino-Japanese Friendship International Conference of Ultrasound in Medicine, April 28,2000. 重慶,中国（重慶医科大学附属第二医院院長 任紅教授の招きにより第 12 回中日友好超音波医学国際学術交流会にて講演）
4. **Kudo M:** Invited Lecture” “Ultrasound-guided Radio-freqneny Ablation(RFA) Therapy for Hepatocellular Carcinoma. The 12th Sino-Japanese Friendship International Conference of Ultrasound in Medicine, April 29,2000. 重慶,中国（重慶医科大学附属第二医院院長 任紅教授の招きにより第 12 回中日友好超音波医学国際学術交流会にて講演）
5. **Kudo M:** Postgraduate Course Lecture”Advances in Diagnostic Imaging of Hepatocellular Carcinoma” International Association of Study of the Liver (IASL), Asian Pacific Association of Study of the Liver (APASL), 36th annual Meeting of Japan Society of Hepatology (JSH), Joint Congress, Fukuoka, June 7, 2000.
6. **Kudo M:** Meet the Professor Luncheon ”Diagnosis and treatment of hepatocellular carcinoma.” International Association of Study of the Liver (IASL), Fukuoka, June 7, 2000.
7. **Kudo M:** Invited Lecture”Recent Advances in the Imaging Diagnosis of Hepatocellular Carcinoma.” The Second Symposium of the Korean Liver Cancer Study Group, New Millenium Challenge to Liver Cancer Conquest 2000’ -Hepatic Carcinogenesis and Recent Treatment-. Catholic Research Institute of Medical Science, Seoul, Korea, June 24, 2000.

8. Kudo M: Special Lecture "Diagnosis and Treatment of Hepatocellular Carcinoma: Recent Advances by Ultrasound Vascular Imaging." Shanghai Symposium of Ultrasound in Medicine, Shanghai, China, Sept 25, 2000.
9. Kudo M: Special Lecture "Early Detection of HCC" 3rd JSH International Symposium on Liver Cirrhosis & Liver Cancer, Tokyo Dome Hotel, Tokyo, Oct 5-6, 2000.
10. Kudo M: Early Bird Meeting Lecture "Early Diagnosis of HCC" (Lectured by Masatoshi Kudo, Osamu Matui) 3rd JSH International Symposium on Liver Cirrhosis & Liver Cancer, Tokyo Dome Hotel, Tokyo, Oct 5-6, 2000.
11. Kudo M: Discussant, Hepatocellular Carcinoma: Eastern and Western Experiences, Second Meeting of Japan, France, and Italy Joint Seminar, Shin-Takanawa Prince Hotel, Tokyo, Dec 9, 2000.